



2024年ワールドトライアスロン選挙

副会長候補者： ガブリエラ・ガイエゴス

候補者概要

ガブリエラ・ガイエゴスは、成長と発展のビジョンを掲げてワールドトライアスロンへ献身的に従事している情熱に満ち溢れた指導者です。英語とスペイン語のバイリンガルであり、明瞭なコミュニケーション、卓越性、そして真摯さに根付いた強い協調の精神を有しています。

法律および政策分野の経歴に加えて、トライアスロンの世界で起業家・レースディレクターとして培った15年の実績、米国トライアスロン連盟役員としての職務、そしてワールドトライアスロン役員としての4年間の在任実績など、ポジティブな変化を起こしてトライアスロンを世界的に振興させるための戦略的な技能が備わっています。

スポーツにおけるリーダーシップ

ワールドトライアスロン理事会役員（2020年-現在）

- 安全対策作業部会 議長
- 女性委員会&公平性、多様性および包摂性委員会 調整係
- TAPP作業部会 委員
- 戦略計画委員会（2021年）

アメリカズトライアスロン理事会役員（2019年-現在）

- 憲章作業部会 議長

米国トライアスロン連盟理事会（2018年-現在）

- 戦略計画委員会 委員（2016年、2018年、2020年）
- レースディレクター委員会 調整係
- 公平性、多様性、包摂性およびアクセス特別委員会 創設メンバー（2020年）
- 公認レースディレクター（2019年-現在）

米国オリンピック・パラリンピック委員会

- 公平性確保作業部会（2021年-2022年）

職歴

- テキサス大学ヒューストン校保健科学センター公衆衛生学部「経営、政策および地域保健」学科 准教授（2020年-現在）
- レース・エルパソ 理事長&レースディレクター（2009年-2024年）
- ヴィンソン・アンド・エルキンスLLP 弁護士（2004年-2011年）

受賞・表彰歴

スポーツおよびスポーツ以外で数々の賞を受賞しており、その中には米国トライアスロン連盟の名誉ある「ハート・オブ・ザ・レースディレクター」賞イノベーション部門が含まれます。

学歴

- コーネル大学 文学士 (1998年)
- カリフォルニア大学バークレー校 法務博士& 公共政策修士 (2003年)
- ウィメンリードスポーツ・マスタープログラム (2024年)

ワールドトライアスロン副会長に当選した暁には、
会長および理事会と協力しながら以下の事項に取り組みます。

- 発展に投資し、各国連盟を支援することで、全大陸のトライアスロンを進展させ、後援する。
- あらゆるレベルのアスリートに資するように、世界レース日程に合わせた革新的な資金調達モデルを考案する。
- TRIと各国連盟とのコミュニケーションを改善することで、透明性を促進し、コミットメントを強化するとともに、継続的にフィードバックを行う努力をする。
- トライアスロンを収益化するために新しいスポンサーを獲得して収益を高め、トライアスロンに再投資する。
 - 地域の強みを勘案しながら、グローバルなマーケティング戦略を策定・実施する。
 - 他のトライアスロン組織と戦略的な提携関係を組み、強化する。
- 各大陸連盟を支援するために、大陸固有の課題、アイデア、強みをヒアリングすることで、成長と経済的安定を後押しする計画を実施する。
- 情報に基づき強固な意思決定を行うために、各国連盟の意見や、トライアスロンのあらゆるレベルの声が届くように図る。
- 政策を機能的で理解しやすいものに改善し、ガバナンス慣行の強化につなげる。

卓越性、透明性、協力、そして包摂性を指針とする
ガブリエラ・ガイエゴスは、ワールドトライアスロンの
コミュニティに尽くし、組織のあらゆる分野で
成果を出すためのビジョン、技能、そして献身的な
情熱を備えています。

あらゆる見方に耳を傾け、問題解決能力にも長けて
おり、ワールドトライアスロンと加盟連盟が直面し
ている複雑な課題と心躍る機会を理解しています。